

第2510地区 第11グループ
函館東ロータリークラブ
2019~2020 会報

- 例会場/ホテル函館ロイヤル TEL(0138)26-8181(代)
- 例会日/毎週火曜日 12:30~13:30
- 事務所/ニチロビル4F TEL(0138)23-3870 FAX(0138)22-2251
- 会長/石畑弘樹
- 副会長/田中治
- 会長エレクト/佐藤真一
- 幹事/安保裕一郎
- 副幹事/新保栄子
- 友好クラブ/長崎東ロータリークラブ



マーク・D・マローニー
国際ロータリー2019-20年度会長

第3000回 8月27日(火)

Now that we can!

今、私たちが出来る事!

2019~2020年度 会長 石畑 弘樹

本日のプログラム	「ガバナー補佐 卓話」 2510地区第11グループ ガバナー補佐 成田 豊氏 (函館北RC)
次週のプログラム 9月3日(火)	「障がい者雇用を巡って」 社会福祉法人 函館一条 理事長 尾形 永造氏

第2999回例会 2019年8月20日(火) 天候 晴

月間テーマ 会員増強・新クラブ結成 推進月間

■ロータリーソング それでこそロータリー

■司会 石畑 弘樹 会長

■ゲスト

函館亀田ロータリークラブ 玉井 清治 氏

■今月の誕生日

2日 五十嵐稔会員、7日 安保会員

18日 松山会員、23日 杉谷会員

25日 吉村会員

■委員会報告

1、社会奉仕委員会

■幹事報告

1、はこだて男女共同参画フォーラム実行委員会より10月5日(土)に開催されます。フォーラムの入場券2枚が届いておりますので、参加ご希望の会員は幹事までご連絡下さい。

2、函館五稜郭RC8月23日の例会を移動例会としてご案内いたしました。通常例会に変更になりました。

「今後のクラブ運営を考える」

函館亀田ロータリークラブ

玉井 清治 氏

今回は3000回例会ということで、石畑会長の先ほどのご挨拶にも出ておりました4000回例会へ向けたクラブ繁栄のための「クラブ運営」に必要な基礎的な事項をお話しさせていただき、国際ロータリーを理解し、変えて良いもの、変えてはならないものを是非、クラブ内にて皆様で討議していただき、参考にしていただければ幸いです。

ロータリーは権力服従の縦型社会ではありません。ロータリーは全ての人を対等に扱います。ロータリアン相互の間で上下の階級でものを考えて



はいけないということを遠い昔から続けてきました。福沢諭吉先生の言葉のようにロータリアンは人の上に人をつくらず、人の下に人をつくりません。会長をやったから幹事をやったからと言って、その役職は決して上の地位を彼に与えたと言うことではなく、機能の配分上そういうことをやって下さいと頼まれているに過ぎないと思ふべきだというのが、ロータリーの考え方です。職業人から構成されているロータリアンはそれぞれ企業(事業所)の管理者ですから、その管理者としての機能を果たすべく社長という地位を与えられているに過ぎないと思つて、その与えられた機能を十分に果たせば、尊敬され部下の信頼を勝ち取る事ができ、その信頼に裏付けられて自分が管理する企業が益々栄えて行くという事になる。こういう人間対等論に立って物ごとを考えることが、ロータリーの考え方であり、自分の事業所の永続的繁栄に向けたトレーニングだと思います。

それでは、会長・幹事と地区ガバナーとは対等の関係にあるのでしょうか?

会長・幹事はロータリークラブという自治団体の代表者であり、国際ロータリー(以下RI)会長も自治団体の代表者でありますから、お互いに平等・対等であります。よって、RIのほうはロータリークラブより地位が高いのではありませんし、ガバナーの方が会長・幹事より偉いのもありません。

RIは全世界のロータリークラブの連合組織体です。ロータリアンの連合組織体ではありません。1910年にクラブ内の親睦と奉仕・拡大を巡って大論争が起こったときに、それを收拾するために、奉仕理念の提唱と拡大を受け持つバッファーとして作られた組織がRIです。すなわち当時すでに創立されていた16のクラブの連合体として設立された組織ですから、本来その権限はクラブと同等

のはずです。R I とロータリークラブとは委託関係にあります。まずはクラブがあって、その連絡調整に関する事項をR I に委託したわけで、R I は受託者であります。受託者は委託せられた権限以外のものは行使することが出来ません。それではクラブがR I に委託した内容とはいったい何なのでしょう。①奉仕哲学の追及②ロータリーの拡大③情報の媒介この3つです。これ以外には無いと思います。色々ルールの改正等ありましてこの3つのどれかが動いているわけであり、社交クラブの基本原則を著しく侵害するような規則変更は認められません。それとR I の行使する権限は2つあります。①は指導と助言です。これに対して相手方はNOという自由を持っています。相手方というのはロータリアンではなく、ロータリークラブです。②が直接監督権です。クラブがR I 定款・細則およびクラブ定款に違反した場合だけに限られますが、これにはNOがありません。NOに対しては懲戒規定があります。

1922年にお互いのクラブは共通のルールで運営すべきだということで標準ロータリークラブ定款が制定され、それに伴ってR I に直接監督権が与えられました。この直接監督権はR I 定款、R I 細則、標準ロータリークラブ定款にクラブが違反した場合にのみこれが行使できます。

従ってこの三つの規約に違反しない限り、ほとんどすべての活動はクラブが自由に選択することができます。奉仕活動の実践に関してもR I は要請することはできても、強制することはできません。クラブの義務と責任を考えて、各クラブが自由に自分のクラブの規模や能力を考えながら奉仕活動の実践をすることが大切だと思います。

ところで、入会間もない新会員さんが「ガバナーは雲の上の人ですよネ！」と問いかけられたら

■ニコニコボックス

石畑会長、安保幹事、岩山会員、三輪会員 祝3000例会。
玉井様、本日の卓話よろしくお願ひします。

吉川会員、佐藤雄喜会員、今井会員、吉田昇会員 玉井様、本日の卓話よろしくお願ひします。

國谷会員、中川会員、原会員 祝3000回。

安田会員 昨年度、例会100%を7回目のトライで初めて達成し、ロイヤルの食事券をいただきました。早速ケーキを買って夫婦で美味しくいただきました。今年度も頑張ります。有難うございました。

■広告料

(株)J T B 北海道事業部函館オフィス 岩山明弘会員
(株)石畑商店 石畑弘樹会員

皆様は何とお答えになりますか？

私は「ガバナーをリスペクトしています！」と答えます。この「リスペクト」とは上下関係を指すものではありません。多種多様な考え方が飛び交っている地区内で、自分と違う主張を持っている人を否定しない「尊敬」するものであります。ガバナーや歴代パストガバナーは、その年度を命がけで職責を果たされてきました。目を閉じればその年度、年度、1年間真剣に取り組み、自らの仕事を投げうって地区内クラブのために全力を投じてきた姿を私たちは見えています。

また、多様な意見を尊重し大切にしてくれました。それが感動を生み、人柄に惚れ、上から目線でない温かい心でいつも接してくれていることで私たちは友達のような気持ちになってしまいます。そして心からリスペクトし、自然に尊敬の念を持ちます。その結果、彼も私達から信頼され慕われています。ロータリーにおける「徳の支配」といえるのではないのでしょうか。

ロータリーとは、対立する政治、哲学、宗教、信条の違い、文化的価値の違いが唱える「否定」を潔しとせず、これを超越することによって障壁の全てを乗り越えていく生きかたであり、この違いに関する究極の問題に対して対決するのではなく、寛容の精神でこれらが持つ価値を他人の立場に立って考えて、人間性を高める生き方なのでしょう。

日頃、360度上下関係で仕事をしている私たちにロータリーは「公平平等」の世界を提供し、訓練の場を与えてくれています。ただ、一点注意すべきは、「親しき仲にも礼儀あり」といわれるように、年長者に対する礼を失ってはならないことは当然のことです。

ご清聴誠にありがとうございました。

■出席報告

- ・ 8月20日(火) 会員41名中 出席24名(免除1名)
- ・ 8月6日(火) 67.50%

市内他クラブ プログラム

8月28日(水)	函館北RC	卓	話
8月29日(木)	函館RC	卓	話
8月30日(金)	函館五稜郭RC	卓	話
9月2日(月)	函館亀田RC	卓	話

◆ テレホンサービス 26-3170 ◆

くにや司法書士法人

國谷 大輔 会員

堀川町6-15 電話 30-4008

協同組合函館労務協会

黒島 一生 会員

新川町21-5 電話 26-3165